

漱石開眼 語り尽くしの夢十夜

2025.12.12 金 18:00 開演 開場 17:30

出演

メイシアター

阪急千里線 吹田駅下車2分

小ホール

第一夜	辻村	由美子
第二夜	藤井	ひとみ
第三夜	村上	靖子
第四夜	長崎	彩子
第五夜	勝山	香
第六夜	安藤	よう子
第七夜	安場	りえ子
第八夜	坪井	ひろみ
第九夜	木下	乃りこ
第十夜	服部	良子
	稲森	佳子

演出 花むら てん

チケット 2000円
全席自由席

本人のゆめは誰にもみえなかつた
その夢を描いた
漱石に 応えてそ
の幻想の真実の一端
をとらえ 表わす 声でさぐり 伝え
表わす 私たちは個々にその真実を理
解し 思いをはせる 一方 見える現実の
自然の景色と気色を淡々と描く独歩 そしてその具象を私たちは 誠実
に再生する 共有し 共感し それぞれの思索にふけりつつ 思いを育て
る ことばとはなんとすごい人間の秘宝なんだ 私たちは そんな こと
ばをいただいて使いこなす 人類として 共感し合おうとする …



夏目漱石 なつめそうせき

1867 慶応3年 - 1916 大正5年

原文一致、書き言葉による現代文学の文豪第一人者。処女作「吾輩は猫である」。正岡子規と親交厚く、英国留学、帝大教師と、時代の先駆けの存在は大きい。が、石で口を漱ぎ水に枕するペンネームの通りの性状が災いし、胃潰瘍に苦しんだ。

舞臺で見えるか漱石の夢。見えないはずのものが見える言葉の神秘。なぜ、ことばはそれを見せられると信じるのか…？

●ろうどくコンチェルトは、1988年にはじまりました。読みつたえの他に、夏休みには児童対象の朗読舞台など、ことばを見せる朗読を子どもたちに経験してもらう無料公演も開催しています。朗読に関心のある方、参加ご希望の方は、ぜひお問い合わせください。浸りたい色んな物語り作品を、研究しています。 Mail roudoku.10.concerto@gmail.com

●朗読初体験の方にも、聞くのが大好きな方にも、聞いていただきたい作品です。

主催 ろうどくコンチェルト♪

後援 朗読文化人研究會

協力 学校ボランティアの会 吹ろうば

てんプロデュース

チケット 発売開始 10月初旬

ろうどくコンチェルト本部 06-6386-9720 fax

メイシアタープレイガイド メイシアター1F

